

# FsUtils.dll "ExternalObject"

---

ExternalObjectを使ったAfter Effectsスクリプトの機能拡張するものになります。

## 使い方

**FsUtils.dll**を好きな場所にコピーしてください。  
インストラーを用意しましたので、それを使えば

```
C:\Program Files\bry-ful\FsUtils\FsUtils.dll
```

へコピーされます。

実際のコーディングでは、ExternalObjectを作成してその引数にその場所を指定します。  
具体的には以下のコードを見てください。

```
var fsU = null;

function initExtension(extensionDir) {
    var ret = false;
    try {
        fsU = new ExternalObject("lib:" + extensionDir);
        ret = true;
    } catch (e) {
        ret = false;
        alert("exception: " + e);
    }
    if (fsU==null)
    {
        alert("init error!");
    }
    return ret;
}

//ここではインストールしてあるものを使っていますが、好きなところにdllをコピーしてパスを書き換えれば大丈夫です。
initExtension("C:\\Program Files\\bry-ful\\FsUtils\\FsUtils.dll");
// スクリプトの実行場所ならこれ
//initExtension("FsUtils.dll");
```

## コマンド

上記で作成したExternalObjectのメソッドとして以下のコマンドが実装されています。

随時増やしていくつもりです。

まだ文字列に関するエラーチェックが甘いので変な文字列を与えるとヤバいです（近いうちに直します）

- clipboardSetText(str)  
クリップボードに文字列をコピーします。
- clipboardGetText()  
クリップボードから文字列を獲得します。
- pathGetParent(path)  
パス文字列から親ディレクトリを返します。
- pathGetName(path)  
パス文字列からファイル名のみ抜き出します。
- pathGetExt(path)  
パス文字列から拡張子を返します。

## License

This software is released under the MIT License, see LICENSE

## Authors

bry-ful(Hiroshi Furuhashi)

twitter:[bryful] (<https://twitter.com/bryful>)

bryful@gmail.com

## References

---

CEP & C++ネイティブコードによるPhotoShop拡張 [https://qiita.com/MAA\\_/items/b1a35ab73af9f7b327e0](https://qiita.com/MAA_/items/b1a35ab73af9f7b327e0)